

## 青山貴子学長式辞要旨



卒業生の皆さん、本日はご卒業まことにおめでとうございます。また、今日の卒業の日まで皆さんを支え、励ましてこられたご家族やご関係者の皆さまにも、心から感謝しお祝いを申し上げます。3日前、私たちは東日本大震災から15年目の節目を迎えました。2011年3月、震災の直後、山梨学院大学は卒業式を執り行うことができませんでした。また、2020年3月、新型コロナウイルス感染拡大に伴う政府の休校要請の下、やはり卒業式を執り行うことができませんでした。卒業生にとって「最後の思い出」となる卒業式を中止にすることは本当に苦渋の選択でした。本日、こうして全学の卒業生・修了生が一堂に会し、仲間や家族とその喜びを分かち合うことは、決して当たり前のことではないのだと改めて実感いたします。そして、同時に未曾有の困難が目の前に立ちはだかったとき、私たちに問われるのは「何をどう考え、どう行動するのか」であるということも強く感じさせられます。これから皆さんが歩いていく社会もまた、大きな変化の只中にあります。とりわけ近年、AIを始めとするデジタル技術の進展によって、私たちの生活や仕事のあり方は急速に変わりつつあります。多くの情報が瞬時に手に入り、さまざまな問いに対して、もっともらしい答えが提示される時代になりました。しかし、そのような時代だからこそ、皆さんに大切にしてほしいことがあります。それは自分で感じ、自分で考える力です。山梨県出身の作家、山本周五郎は次のような言葉を残しています「人は、自分で考え、自分で決めたことによってしか成長しない。」どれほど便利な技術が発達しても、「どのように生きるのか」「何を大切にするのか」という問いに答えることができるのは、皆さん自身しかいません。皆さんがこの大学で過ごした時間は、まさにそうした問いを自分自身に投げかける時間だったのではないのでしょうか。授業やゼミ、部活動、課外活動、友人との語らい。時には思い通りにいかなかった経験も含めて、大学生活は多くの「生の体験」に満ちていました。五感を使って世界に触れ、人と出会い、考え、試行錯誤を重ねる。そうした経験の積み重ねこそが、皆さん一人一人の人生を形づくっていきます。皆さんがここまで歩いてこられたのは、決して一人の力だけではありません。どうか今日という日に、皆さんを支えてくれた方々に感謝の気持ちを伝えて下さい。山梨学院大学はこれからも皆さん一人一人の歩みを応援しています。皆さんがそれぞれの場所で自分らしい道を歩み、「自分で感じ、自分で考える」ことを続ける中で、社会に新しい価値を生み出していくことを心から願っています。皆さんの未来が希望に満ちたものであることを祈念し、学長の式辞といたします。

Now, I would like to say a few words to our international graduates.

First of all, congratulations on your graduation. Today is a very special day for all of you, and we are proud to celebrate this milestone together. Studying in a foreign country requires courage, perseverance, and adaptability. Throughout your time at Yamanashi Gakuin University, you have overcome language barriers, cultural differences, and many challenges. We are very proud of what you have achieved.

However, gatherings like today's ceremony should never be taken for granted. In the past, our university was unable to hold graduation ceremonies because of extraordinary circumstances. After the Great East Japan Earthquake in 2011, and again in 2020 during the COVID-19 pandemic, we had to cancel our ceremonies. Remembering those moments reminds us how meaningful it is to gather here today, together with friends, teachers, and family members.

As you step into the next stage of your life, you will enter a world that is changing rapidly. New technologies, including artificial intelligence, provide us with instant information and ready-made answers. Yet even in such an age, one essential responsibility remains with each of us: to think and to decide for ourselves.

The American writer Rachel Carson once wrote about the importance of the "sense of wonder," the ability to feel curiosity and awe toward the world around us. This sense of wonder often becomes the starting point of genuine thinking.

A writer from Yamanashi, Shugoro Yamamoto, also said that people grow only through the decisions they make for themselves. I hope that wherever your path leads, you will continue to observe the world with curiosity, think independently, and act with courage.

Once again, congratulations on your graduation. We wish you every success and happiness in the years ahead, and we hope you will always remember that Yamanashi Gakuin University remains your home.